



かながわ フリートリーク

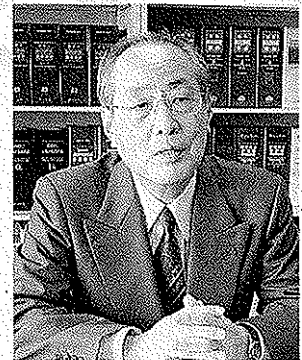
中小企業は製造業、建設業でなお厳しい状況だ。苦境を乗り越え、「持続可能な会社へと体質を変えるには何が必要か。経営者塾などを通じ、強い企業の研究を続ける公認会計士・税理士の高良明氏に話を聞いた。同氏は会計士事務所や人材紹介会社など6団体で構成する創新グループ(川崎市)の代表を務める。

―優秀な企業の社長を訪ね、自ら経営の実態を聞くことを勧めている。

「『創新塾』という経営研究会を運営している。7

中小、存続の秘訣は

創新グループ代表
高良 明氏



強み伸ばし蓄積増やせ

8人のチームに分かれて個別に行動していたが、今初めて『1000年企業探求会』を開き、全体発表する場を設けた。塾では自社の財務諸表や経営の悩みもさらけ出す。他社の社長から厳しい指摘を受け、互いに解決策を出し合ういわば『社外重役会議』で、全国から参加している。

―優れた企業や経営者が持つ共通点は何か。 「強い会社は倫理観と生産性の2つがしっかりして求むる場を設けた。塾では自社の財務諸表や経営の悩みもさらけ出す。他社の社長から厳しい指摘を受け、互いに解決策を出し合ういわば『社外重役会議』で、全国から参加している。

―強み伸ばし蓄積増やせの秘訣は何か。 「強みは倫理観と生産性の2つがしっかりして求むる場を設けた。塾では自社の財務諸表や経営の悩みもさらけ出す。他社の社長から厳しい指摘を受け、互いに解決策を出し合ういわば『社外重役会議』で、全国から参加している。

―強み伸ばし蓄積増やせの秘訣は何か。 「強みは倫理観と生産性の2つがしっかりして求むる場を設けた。塾では自社の財務諸表や経営の悩みもさらけ出す。他社の社長から厳しい指摘を受け、互いに解決策を出し合ういわば『社外重役会議』で、全国から参加している。

―強み伸ばし蓄積増やせの秘訣は何か。 「強みは倫理観と生産性の2つがしっかりして求むる場を設けた。塾では自社の財務諸表や経営の悩みもさらけ出す。他社の社長から厳しい指摘を受け、互いに解決策を出し合ういわば『社外重役会議』で、全国から参加している。

神奈川



己資本比率が70%を超えている。また、川崎市の小川組は販管費の3年分を現預金で所有し、自己資本比率も50%を上回っている。

―中小企業はどう難局を乗り切ればいいか。 「本業の強みを少しずつ伸ばすこと。他との違いを打ち出した『とんがり』のある製品やサービスを生み出す創意工夫がいる。そこで考え方の合う企業同士の相互協力が大事になる」

―苦境にある社長が心得ておくべき点は。 「不要・遊休資産はすぐ売却する。経営の悪化を確かめる仕組みも必要だろう」(聞き手は上野雅紀)

―強み伸ばし蓄積増やせの秘訣は何か。 「強みは倫理観と生産性の2つがしっかりして求むる場を設けた。塾では自社の財務諸表や経営の悩みもさらけ出す。他社の社長から厳しい指摘を受け、互いに解決策を出し合ういわば『社外重役会議』で、全国から参加している。